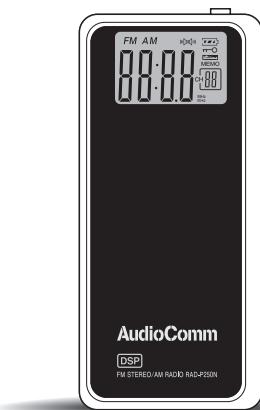


取扱説明書

DSP FMステレオ/AMラジオ

型番: RAD-P250N
品番: 07-8800



OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<http://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ	
●通話料無料	●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006	048-992-2735
<small>電話 受付</small>	
<small>平日 9:00~17:00 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます</small>	
修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ	
電話 受付	048-992-3970 平日 9:00~17:00 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

07-8800A

このたびは、AudioComm®
DSP FMステレオ/AMラジオを
お買い上げいただき
誠にありがとうございます。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。本機の性能を充分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。なお、お読みになられた後は、ご使用時にいつでも見られますように大切に保管してください。

目次

免責事項	1
安全上のご注意	2~4
静電気にに関するご注意	4
各部の名称	5~6
本機を使うときは	6
乾電池の入れかた	7
時刻の設定方法	8
ラジオを聞く	9
よりクリアな放送を楽しむために	10
FM補完放送「ワイドFM」について	10
手動メモリー登録	11
自動メモリー登録	12
スリープ機能	13
ホールド機能	14
故障かなと思ったら	15
お手入れのしかた	16
主な仕様	16
保証書とアフターサービスについて	17

免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- 弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
- 本製品のために費やした時間及び経費
- 本製品を運用した結果もたらされた損害
- 本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失
- 本製品をご使用になって生じたあらゆる結果及び、直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常

安全上のご注意

電気製品は正しく取り扱うことによって、安全にお使いいただけます。間違った使い方は火災や感電による人身事故につながることがあります。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。



警告

以下を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されますので必ずお守りください。

●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常を感じたら、すぐに本機から乾電池を取り外す

- ・そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。
- ・煙が出なくなるのを確認して販売店に修理を依頼してください。

●万一、内部に異物や水などが入った場合は、使用を中止する

- ・そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- ・販売店にご連絡ください。

●本機を分解、修理、改造しない

- ・火災・感電の原因となります。

●屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、すぐに使用を中止する

- ・落雷や感電の原因となります。

●浴室、台所など湿気の多い場所や水飛沫のある場所では使わない

- ・感電や故障の原因となります。

●車やオートバイ、自転車などの運転中は使用しない

- ・交通事故の原因になります。
- ・歩きながら使用するときも、他の交通の妨げにならないよう十分にご注意ください。

●乾電池を取り外した場合は、小さなお子様が乾電池を誤って飲み込むことがないようにする。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談する

- ・乾電池は幼児の手の届かないところに保管してください。

安全上のご注意（つづき）



以下を無視して、誤った取扱をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与える可能性が想定されますので十分ご注意ください。

●乾電池を挿入するときは極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意し、表示通り正しく入れる

- ・間違えると、乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

●指定以外の乾電池は使用しない。また、新しい乾電池と古い乾電池を混せて使ったり、種類の異なる乾電池（例：アルカリとマンガン）をいっしょに使用しない

- ・乾電池の破裂、液もれにより、火災やけが、周囲汚損の原因となることがあります。

●ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所、振動の多いところに置かない

- ・落下による故障やけがの原因となることがあります。

●窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない

- ・故障の原因となることがあります。

●湿気やほこりの多い場所に置かない

- ・火災・感電の原因となることがあります。

●はじめから音量を上げすぎない。長時間、大音量で聴き続けない

- ・周囲の迷惑になったり、聴覚に悪い影響を及ぼすことがあります。

●落としたり、重いものを載せたりしない。また、本機に強いショックを与えること、圧力をかけたりしない

- ・本機の故障や破損の原因になることがあります。

●電磁波を発生させる機器（携帯電話、テレビ、モニターなど）に近づけない

- ・電磁波によりお互いの機器が干渉し、ノイズの原因となります。

●長時間本機を使わないときは、安全のため必ず乾電池を取り外す

- ・火災・液もれの原因となることがあります。

乾電池を安全にお使いいただくために

液もれ、発熱、破裂などの事故を防ぐために、以下のことをお守りください。



警告

- ・火中への投入、加熱、分解をしない
- ・乾電池を幼児に触らせない
- ・ショートさせない



注意

- ・⊕⊖の表示通りに入れる
- ・指定以外の乾電池を使わない
- ・古い乾電池と新しい乾電池、マンガント・アルカリなど種類の異なる乾電池と一緒に入れない
- ・使い切った乾電池はすぐに取り出す
- ・しばらく使わないときは乾電池を取り外しておく

●万一液もれしたら、液をよく拭き取ってください。 また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。

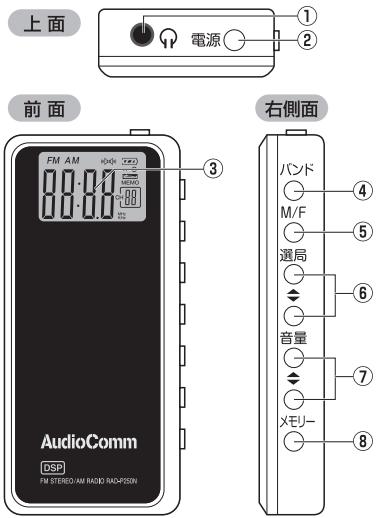
●万一、もれた液が目に入ったときは、失明の原因となるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。

●使用済みの乾電池を廃棄する場合、自治体の条例などで決まりがあるときにはそれに従って廃棄してください。

静電気にに関するご注意

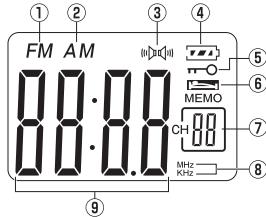
空気が乾燥する時期に耳にびりびりと痛みを感じることがありますが、これはイヤホンの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより影響が軽減されます。

各部の名称



- ① イヤホンジャック
- ② 電源ボタン
- ③ ディスプレイ
- ④ バンド切換ボタン
- ⑤ M/Fボタン
※メモリー選局と手動選局を切り替えます。
- ⑥ 選局ボタン(▲/▼)
- ⑦ 音量ボタン(▲/▼)
- ⑧ メモリー選局ボタン
- ⑨ 電池ぶた

ディスプレイ

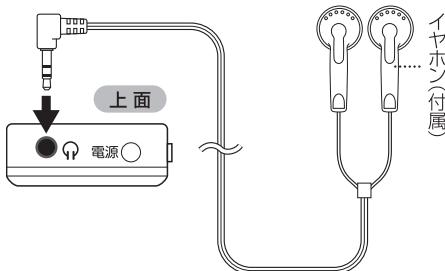


本機を使うときは

本機はスピーカーを搭載しておりません。ご使用時は必ずイヤホンを接続してください。

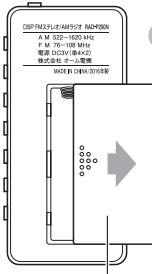
※FM放送を聞くときは、イヤホンコードがFMアンテナの役割も兼ねています。できるだけ伸ばした状態でご使用ください。

※イヤホンプラグを抜き差しするときは、必ずプラグ部を持って丁寧に行ってください。コードを引っ張ったり、強い衝撃を加えると破損や故障の原因になります。

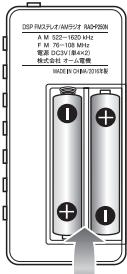


乾電池の入れかた

- 1 電池ぶたの部分を押しながらスライドさせて、電池ぶたを取り外します。
- 2 単4形乾電池2本(別売)を、 \oplus と \ominus の向きに注意しながら、図の通り正しくセットします(コイルバネのあるほうが \ominus です。 \ominus 側から先に装着してください)。
- 3 電池ぶたを元通りにしっかりと閉めます。



背面



単4形乾電池×2本(別売)

アルカリ乾電池をぜひご使用ください

マンガン乾電池、充電式乾電池では使用可能時間が短くなります。



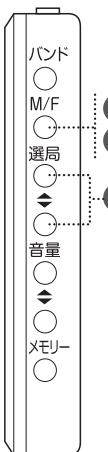
ご注意

電源を入れた直後に (残量なし) と表示されても、少し時間が経つと残量表示が減ったり、電源が切れてしまう場合には、乾電池の残量が少ないか空になっています。新しい乾電池と交換してください。

時刻の設定方法

電源が入っているときは、電源ボタンを押して電源を切つてから以下の操作をしてください。

右側面



- 1 M/Fボタンを長押しする

ディスプレイの時刻表示が点滅します。



点滅

- 2 選局ボタン(\blacktriangle)を押して「時」を合わせ、選局ボタン(\blacktriangledown)を押して「分」を合わせる

押すたびに数字が変化します。また、長押しすると数字が速く送られます。



点滅

- 3 M/Fボタンを押す

設定が確定します。約7秒間そのまま操作しない場合も、設定が確定します。

*設定が確定すると点滅が止まります。

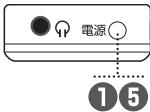
ヒント

- 本機の時刻表示は24時間表示です。
- 乾電池を交換した後など時刻が正しくない場合は、改めて設定し直してください。

ラジオを聞く

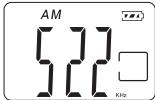
ラジオを聴くときは、P.6を参照して必ずイヤホンを接続してください。

上面



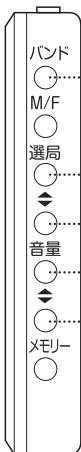
① 5

- ① 電源ボタンを押して電源を入れる



AM放送の表示例

右側面



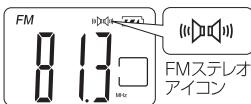
②

- ② バンド切換ボタンを押してAM放送またはFM放送を選ぶ

- ③ 選局ボタン(▲/▼)を押して聴きたい放送局の周波数に合わせる

AM放送は9kHz単位、FM放送は100kHz単位で上下します。長押しすると数字が速く送られ、いちばん最初に受信できた放送局で止まります。

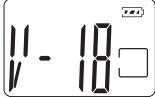
*FMステレオ放送受信時は、FMステレオアイコンが表示されます。



FMステレオ
アイコン

- ④ 音量ボタン(▲/▼)を押して音量を調節する

0~40の間で調節できます。音量表示は約2秒後に周波数表示に戻ります。



音量の表示例

- ⑤ 終了するときは、電源ボタンを押して電源を切る

よりクリアな放送を楽しむために

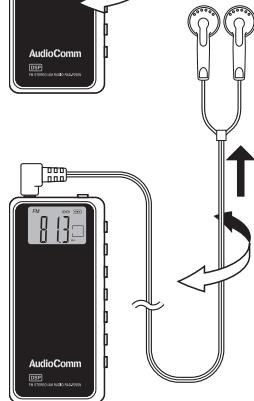
●AM放送の場合

本機内にアンテナが内蔵されています。本機の向きを変えて最も良く聞こえるように調節してください。



●FM放送の場合

イヤホンコードをできるだけ伸ばし、最もよく聞こえる方向に動かしてください(イヤホンコードがアンテナを兼用しています)。



FM補完放送「ワイドFM」について

本機はFM周波数帯域が76~108MHzまであり、FM補完放送「ワイドFM」に対応しています。

FM補完放送「ワイドFM」とは、AM放送局の放送区域において難聴対策や災害対策のために新たにFM放送用に割り当てられた90.1~94.9MHz周波数帯域を用いて補完的にAM番組を放送することです。

FM補完放送「ワイドFM」の開始時期、放送局、使用周波数、聴取可能エリアなどは地域により異なります。詳細は各地域のラジオ局ホームページなどをご覧ください。

手動メモリー登録

AM・FMそれぞれ最大30局まで登録できます。

普段よく聴く放送局をメモリー登録しておくと、簡単に呼び出すことができます。

※ディスプレイにメモリー番号が表示されているときは、

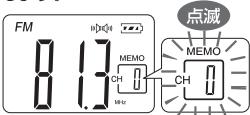
M/Fボタンを押し表示を消した後で、以下の操作をしてください。

右側面

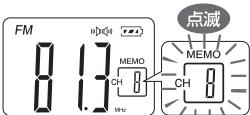


- ① 登録したい放送局を受信する
P.9~10をご参照ください。

- ② メモリーボタンを押す
MEMOとメモリー番号が点滅します。



- ③ 選局ボタン(▲/▼)を押して
登録したいメモリー番号を選ぶ
0~29の間で選べます。



- ④ もう一度メモリーを押す
設定が確定し、MEMOとメモリー番号が消えます。

ヒント

メモリー登録した放送局を呼び出すには、M/Fボタンを押してメモリー番号を表示させ、番号を確認しながら選局ボタン(▲/▼)で選局します。

●乾電池を抜いてしばらく放置した後、再度乾電池を装着した場合は、登録内容が破棄されます。

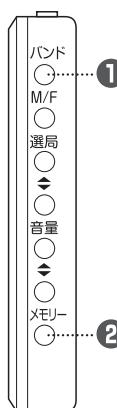
●お使いの地域が変わった場合は登録し直してください。

自動メモリー登録

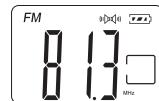
AM・FMそれぞれ最大30局まで登録できます。

本機はATS機能(オートスキャン機能)を搭載しており、お使いの地域で受信可能な放送局を一括して自動登録することができます。

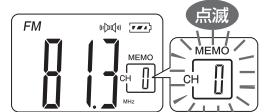
右側面



- ① 登録したいバンド(AM放送またはFM放送)を受信する
P.9~10をご参照ください。



- ② メモリーを長押しする
周波数が自動で送られ、受信可能な放送局をメモリー番号「0」から登録します。自動メモリー登録が終わると、一番最初に登録された放送局を受信します。



ヒントと注意

●メモリー登録した放送局を呼び出すには、M/Fボタンを押してメモリー番号を表示させ、番号を確認しながら選局ボタン(▲/▼)で選局します。

●自動メモリー登録を行うと、手動でメモリー登録した内容が上書きされますのでご注意ください。

●自動メモリー登録した内容を手動メモリー登録により上書きすることはできますが、消去はできません。

●乾電池を抜いてしばらく放置した後、再度乾電池を装着した場合は、登録内容が破棄されます。

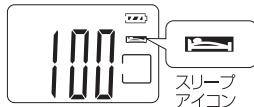
●お使いの地域が変わった場合は、自動メモリー登録をし直してください。

スリープ機能

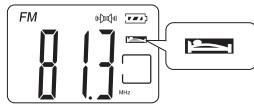
電源が入っているときは、電源ボタンを押して電源を切つてから以下の操作をしてください。



- ① 電源が切れた状態で
電源ボタンを長押しする
ディスプレイにスリープアイコン
と「100」が表示されます。



- ② そのまま押し��けて
設定したい電源オフまでの
時間が表示されたら指を離す
「100」から「90」、「80」…と
10分刻みで変化します。指を
離すと、設定時間が2回点滅し
た後、電源が入ります。



スリープ設定が有効なときは、
スリープアイコンが表示されま
す。

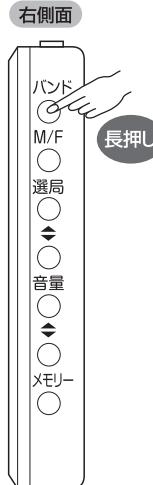
ヒント

スリープを解除するには、電源ボタンを押して電源を
切ってください。

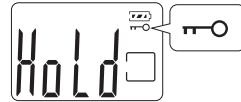
ホールド機能

バンド切換ボタンを長押してホールド機能をオンにする
と、ボタン操作ができなくなります。ポケットや鞄に入れて
いるときに誤操作を防ぐことができます。

右側面



ホールド機能が有効なときは、
ホールドアイコンが表示されます。



ホールド機能有効時にボタン操
作をすると、約5秒間「HoLd」が
表示されます。

ヒント

ホールド機能を解除するに
は、ホールドアイコンが消え
るまでバンド切換ボタンを長
押ししてください。

故障かなと思ったら

電源が入らない

- 乾電池の向きは正しいですか。
- 乾電池が消耗していませんか。
- ホールド機能が有効になっていませんか。

音が出ない／音が小さい

- イヤホンを接続していますか。
- プラグが正しく接続されていますか。
- 音量が最小になってしまですか。
- 電源は入っていますか。
- 正しく選局されていますか。
- 乾電池が消耗していませんか。

雑音が多い／音が悪い

- 乾電池が消耗していませんか。
- イヤホンコードを伸ばして使っていますか。FM放送受信時はイヤホンコードがアンテナの機能を兼用しています。できるだけ伸ばした状態で使用してください。
- 近くで携帯電話を使用していませんか(携帯電話から離して使用してください)。
- テレビや蛍光灯の近くでAM放送を受信していませんか(テレビや蛍光灯から離して使用してください)。

メモリー登録した放送局を受信できない

- 手動メモリー登録の後に自動メモリー登録をした、などにより上書きされてしまですか。もう一度設定し直してみてください。
- 乾電池の交換などにより、登録内容が破棄された可能性があります。もう一度設定し直してみてください。
- 登録した地域と違う場所で使っていませんか。地域が異なる場合は再設定が必要です。

ディスプレイ表示が薄い

- 乾電池の消耗が考えられます。新しい乾電池と交換してください。

お手入れのしかた

本機表面の汚れは柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどいときは、布をぬるま湯か薄めた中性洗剤で湿らせ軽く拭いた後に乾拭きしてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので絶対に使用しないでください。



シンナー、ベンジン、
アルコールは
使用しないでください。

主な仕様

電 源：DC3V 単4形乾電池×2本(別売)

受信周波数：AM 522～1620kHz
FM 76～108MHz

ア ン テ ナ：AM 内蔵フェライトバーアンテナ
FM アンテナ兼用イヤホンコード

使 用 可 能 時 間：AM 約40時間
の目安 FM 約35時間

外 形 尺 法：幅37×高さ80×奥行14.5mm
(突起物含まず)

質 量：約31g(乾電池を除く)

付 属 品：ステレオイヤホン(コード長約90cm)、
取扱説明書、保証書

※使用可能時間の目安は、新品アルカリ乾電池・音量中程度の場合の目安です。使用状況などにより異なります。

※外観・仕様などは予告なく変更する場合があります。
※本書のイラストは、実際の製品と一部異なる場合があります。

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容および「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

●調子が悪いときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

●保証期間中は

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎた場合は

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

保証書

持込修理 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛けなどによる故障及び損傷
 - 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - 本書のご提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売シールや領収証でも未記入項目の代用となります。)
 - 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - 一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
- ご贈答、ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	DSP FMステレオ/AMラジオ			★お買い上げ日 :	年	月	日
型 番	RAD-P250N	品 番	07-8800	保証期間 :	本体1年間(お買い上げの日から)		
お 客 様	ふりがな ★お名前 様						
	★ご住所 〒 一 電話 ()						

修理メモ

販 売 店	★住所 店名 電話	印

(注)★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。

※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

○HIN 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<http://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは お客様相談室 へ	
●通話料無料	●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006	048-992-2735
電話 受付 平日 9:00~17:00 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます	
修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ	
電話 受付	048-992-3970 平日 9:00~17:00 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

07-8800A